

部活動は生きる力を育む重要な活動

宮代 市内の中学校では、2週間の分散登校を経て、6月15日から一斉登校となりました。この日から、早速、部活動も再開され、迅速な対応を大変評価しております。中学生たちは大変喜んでおりました。この部活ですけれども、生きる力を育むためには、知識の習得が最優先ではなく、体力の増進、人間関係を学ぶことも同時に重要と考えますが、見解を伺います。

教育長 とても重要な活動だと認識している。

コミュニティ構想の実績と今後の課題

宮代 2021年に50周年を迎えるコミュニティ構想。コミュニティづくりで成功したと評価をされていますが、時代の変化に伴って引き続き形を変え、進化させる必要があると考えます。コミュニティづくりに完成形はなく、永遠のプロセスとも言われてれています。今後の行政の関わり方について伺います。

市長 自主的な市民参加で市民自治の市政が推進された。人材や世代間の認識の差という課題も。コミュニティセンターの類型別施設整備計画を策定する予定。運営側も利用者も安心して活用できるコミュニティセンターの整備を進めていきたい。



コロナPCR検査数と重症患者用病床確保

宮代 PCR検査数を増やせば安心ではなく、そこからの情報や検査の結果をどういうふうに使っていくかということが非常に重要だと思います。また、市内での重症患者用病床確保の現状と方針を伺います。

市長 検査数拡充がやはり重要。市内には中等症40床、重症者5床。今後の病床確保は難しく、圏域で整備する専門病院等の充実を都に求める。

老朽化する学校の改築と保全

宮代 学校施設整備計画(案)によると、第1グループで12年かかり、第2グループはその先です。市内学校の雨漏りが複数でしており、三中の天井が崩落しました。学校施設は、発災時の避難所でもあります。これまで学校においてどのような調査をして、どのような保全を行ってきたのか。特に今年度については何をやる計画なのか、具体的なお話を伺いたと思います。

市長 子どもの安全を第一に考え、点検体制を充実させることで必要なメンテナンスを適時適切に実施していく。

わかりやすく情報を提供し、市民の声を聞き、合意形成を

宮代 市政を進める上で、さまざまな場面において、市民との合意形成が大変重要と考えています。住民の皆様が声を上げていたら、見て見ぬふりはいけないと思います。ぜひ市長みずから先頭に立って、住民の声に耳を傾けていただきたいと願っています。合意形成に関する市長のお考えを伺います。

市長 政策や事業を進めていく際、市民や関係者と幅広く合意形成を進めていくことは市民自治のまちづくりに不可欠。自治基本条例案でも、情報共有と市民参加について明文化をしており、市民自治の発展に向けた取り組みを今後も充実させていきたい。

外環道路特別委員会

宮代 これから工事をするところでも地表面陥没・空洞が起こる可能性があり、今後の空洞調査や今までのGNSSの調査の結果、陥没が予測されていたかどうかについて伺いました。市民の皆様ご安全・安心を守り続けていくために今後も継続して議論させていただきたいと思っております。

* 紙面の都合上、ごく一部しかご紹介できず、とても残念です。武蔵野市議会ホームページでは会議録を掲載してあります。また、インターネットでのライブ中継と録画放送もごさいます。そちらもご覧いただき、ぜひ、皆様の声をお聞かせください。